

謹啓 残暑の候 ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は、大阪府政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、大阪経済は緩やかな回復基調が続いており、雇用面におきましても、平成 16 年の有効求人倍率が、29 年ぶりに全国平均を上回る水準に回復するなど改善傾向にあります。

その一方で、障害者、母子家庭の母親、中高年齢者など、働く意欲と希望がありながら様々な就労阻害要因を抱え、雇用・就労を実現できない就職困難者の方々は、依然として厳しい状況にあります。

このため、大阪府におきましては、府民一人ひとりが意欲と能力に応じて生き生きと働くことのできる社会の実現をめざすため、平成 14 年度から地域に密着した行政機関である市町村が中心となり、地域の企業や関係機関等と連携して、個々の就職困難者に応じた就労支援メニューを提供し、就労阻害要因の克服や就労に関する意識・意欲の助長を図り、雇用・就労に結びつける『地域就労支援事業』を推進しているところでございます。

本事業の推進にあたりましては、雇用・就労の実現を通じて人権問題の解決に取り組み、社会貢献を果たそうという志を持った約千社余りの企業・団体及び行政が会員として参画する「社団法人おおさか人材雇用開発人権センター」(愛称：C-STEP)が、就職困難者の安定雇用の実現に極めて大きな役割を果たしていただいております。

地域就労支援事業を効果的に推進して参りますためには、雇用機会の創出・確保が重要な課題でありますので、大阪府といたしましては、C-STEP と連携・協力し、その機能の充実強化を図りながら、就職困難者の雇用・就労の支援に努めているところでございます。

近年は、企業の社会的責任や法令遵守が厳しく問われる時代であり、特に人権の視点を抜きにしては、事業活動を円滑に進めること“まできないものと存じております。貴社におかれましても、こうした就職困難者の雇用・就労を通じて、すべての人々の人権が尊重される豊かな社会の実現に取り組む C-STEP の役割の重要性をご理解いただき、ご入会を積極的にご検討賜りますよう、格段のご高配をよろしくお願い申し上げます。

敬具

平成 17 年 8 月

各 位

大阪府知事 太 田 房 江